

# NEWS FLASH

## 佐藤松之助さんへ白寿祝い

佐藤松之助さん（99歳）が7月11日に白寿を迎え、自宅で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

佐藤さんは福島県で生まれ、水田や軽種馬生産を営み、昭和21年に結婚して4人の子にも恵まれ、孫が7人、ひ孫が8人います。

現在は、毎朝自転車に乗って運動することや朝晩の体操を楽しみにしています。

家族の方は「これからも元気で長生きしてほしいです」と話しました。



## 夏期公設学習塾を

### オンラインで開催

教育委員会主催の『夏期公設学習塾』が7月28日、29日に開かれ、小学校3・4年生延べ90人が参加しました。

この事業は、1学期までに学習した国語と算数について補充的学習を行い、学習内容を確実に身に付けることを目的に実施しています。

今年はコロナ禍を考慮して、昨年導入したタブレット端末を使用し、受講者は自宅でオンライン授業を中心とした学習に取り組ましました。

参加した児童は「楽しく勉強ができた」と話しました。



## キャットスルトップ号 ジャパンダービー制覇

『第23回ジャパンダービー』(JPN1・ダート2000M)が7月14日に大井競馬場で行われ、城市公さん(静内豊畑)の生産・所有馬、キャットスルトップ号が見事優勝を果たしました。

レースでは、終始先頭に立ち、最後まで勝負強さを発揮して逃げ切り、JPN1初挑戦にして勝利をつかみ取りました。

城市さんは、「厩務員をやっている息子のおかげです。初めて挑戦する距離で不安もありましたが優勝できてとてもうれしい。今後のレースも頑張ってほしい」と話しました。



## 退任自治会長へ感謝状を贈呈

7月28日に三石地区、30日に静内地区で開かれた自治会長会議で、長年にわたり町民福祉の向上と町政の推進に尽力され、昨年度退任された自治会長の方々へ大野町長から感謝状が贈られました。

贈呈者は次のとおりです。(敬称略)

- 【静内地区】
  - 故 白川英也(末広町第3自治会、中道雅則(中野第2自治会、矢野秀春(真歌第1自治会、有田英二(東別連合自治会【三石地区】
  - 植村正孝(本町4自治会、小林将彦(本町6自治会)、佐伯武昭(鳶舞3自治会)



感謝状を受け取る故白川英也さんの妻アサさん



## 博物館・馬事資料館移動展

### 「頭彰馬に選定された34頭の蹄跡」

教育委員会主催の『新ひだか町博物館・浦河町馬事資料館移動展「頭彰馬に選定された34頭の蹄跡」』が7月31日から8月22日にかけて博物館で開かれました。

この移動展は、主要産業の一つである馬産への興味関心を深める

7月31日から8月3日まで図書館・博物館で、8月4日から6日まで総合市民センターで『上下水道パネル展』が開かれました。

会場では、1日に使う水の量などが分かりやすく解説されたパネルやデザインマンホールなどが展示されたほか、

8月5日に静内終末処理場、6日に三石浄化センターの一般公開が行われ、延べ48人の親子連れなどが参加し、来場者は、汚水の処理工程や実際に顕微鏡で微生物を観察する体験などを通し、上下水道の役割について理解を深めました。







### 日本女子大学と

### 相互協力に関する協定を締結

（学）日本女子大学（今市涼子理事長・東京都）と日高管内7町・日高町村会・日高振興局は、8月2日に『相互協力に関する基本協定』をオンラインで締結しました。協定では、双方の人的・物的・知的資源を相互活用することにより、地域社会と連携した学術

研究や教育の実践、地域産業との連携による新しい産業の創出・振興を目的とし、当面の間、人の行き来はできないため、オンラインによる日高を紹介する授業や社会人向け公開講座の開催などで交流や情報交換を進める予定です。

### 北海道花の日に伴う

### 「フラワーウィーク」

北海道が令和2年度に8月7日を『北海道花の日』と制定したことに伴い、町では、全国有数の花の産地であることへの理解と花きの消費拡大を図るため、8月第1週を『フラワーウィーク』と題し、8月2日から9日までの間、役場両庁舎で全国

トップクラスの出荷量を誇るデルフィニウムのほか、スターチスなどの花々を飾りました。来庁者は展示された花を見て「色鮮やかでとてもきれい。心が豊かになって気持ち癒されます」と話しました。



### わんぱくチャレンジスクール

### 「めざせ！防災マスター」

教育委員会主催の『わんぱくチャレンジスクール（めざせ！防災マスター）』が8月3日に役場静内庁舎および柏台会館で開かれ、町内の小学生6人が参加しました。地震により大津波警報が発令され、近くの避難場所に避難すると

いう想定で開始され、実際に避難ルート歩き、避難の際に注意することなどのポイントを学習しました。参加した児童は「いろいろなところが危険だと感じた。古い建物など津波がきたら崩れそうだなと思った」と話しました。



### としょかんフェスティバル

教育委員会主催の『としょかんフェスティバル』よるの怪』が、8月7日に総合市民センターで開かれ、親子連れなど23人が参加しました。読み聞かせでは、静かな会場の中でブラックライトなどが使われ、参加者は怖い話を聞き入って

いました。その後の工作づくりでは、牛乳パックを使った一つ目ヨーヨーを作り、親子が揃って楽しい時間を過ごしました。参加者は「お話しは少し怖かったけど、工作づくりは楽しかった」と話しました。



### 全国中学校体育大会

### 出場生徒を激励

栃木県で行われる『令和3年度全国中学校体育大会（第52回全国中学校ソフトテニス大会）』の男子個人と男子団体に出場する静内第三中学校生徒8人が8月10日に役場静内庁舎を訪れ、大野町長に健闘を誓いました。男子団体に出場する3

年の佐藤稜晟（りょうせい）くんは「全国大会では一回でも多く勝てるように頑張りたい」と意気込みを話し、大野町長は「気温が高いので体調管理に気を付けて、悔いのない試合をしてほしい」と激励しました。



### パークゴルフの日

### パークゴルフ大会

日本パークゴルフ協会が定める8月9日の『パークゴルフの日』にちなみ、静内パークゴルフ協会（高橋米太会長）主催の『パークゴルフの日パークゴルフ大会』が8月8日に静内川右岸緑地公園パークゴルフ場で開かれ、

会員や町内の愛好者など24人が参加しました。晴天の下、参加者は4人ずつのチームに分かれてゲームが開始され、和気あいあいとプレーしながら親睦を深めました。

